

ボーン・上田記念国際記者賞 受賞者講演会

日本経済新聞社論説委員兼編集委員・太田泰彦記者

「**湿ったデジタル～塗り替わるアジアの経済秩序**」

共同通信社外信部次長・井上智太郎記者

「**北朝鮮危機の実像**」

公益財団法人新聞通信調査会とニュースパーク（日本新聞博物館）は、優れた報道活動で国際理解に貢献した記者に贈られる2017年度「ボーン・上田記念国際記者賞」を受賞された日本経済新聞社論説委員兼編集委員の太田泰彦記者、共同通信社外信部次長の井上智太郎記者をお招きして、講演会を開催します。

日経・太田記者は、アジア地域を幅広く取材。中国の「一帯一路」構想が周到に練られた情報戦略、産業・通商政策を含むことに着目し、周辺諸国への具体的な影響などを丹念に検証しました。ASEAN ダボス会議などで世界に向けて積極的に発信し、国際的な議論に一石を投じています。

共同・井上記者は、北朝鮮の経済や制裁問題を継続的に取材。同国の元幹部にインタビューを行い、生命線の燃料を中国だけでなくロシアから大量に調達している事実を明らかにしました。16年には、オバマ政権が北朝鮮に対する石油禁輸を中国に打診していることを特報しました。

両記者のご講演を、ぜひお聴きください（演題はいずれも仮題です）。

☞ボーン・上田記念国際記者賞は、国際報道活動を通じ、国際理解の促進に顕著な貢献のあったジャーナリストに贈られる賞です。日米協力による自主的な世界ニュース通信網の確立に献身したマイルズ・ボーン元UP通信社（後のUPI通信社）副社長、上田碩三元電通社長の功績を顕彰し、1950年に設けられました。

-
- ☞**主 催** 公益財団法人新聞通信調査会 ニュースパーク（日本新聞博物館）
 - ☞**日 時** 2018年3月17日（土）午後1時30分～3時30分（受付は午後1時）
 - ☞**会 場** 日本プレスセンタービル10階「プレスセンターAホール」（下記地図参照）
※場所が横浜の日本新聞博物館と異なりますので、ご注意ください。
 - ☞**定 員** 100人（申し込み先着順・必ず事前にお申し込みください）
 - ☞**参加費** 無料
 - ☞**申し込み** 氏名、電話番号、参加ご希望人数をお書きのうえ、「往復はがき」または「Eメール」でお申し込みください。
※往復はがきの場合は、返信部分にあて先をご記入ください。
※Eメールの場合は、添付ファイルはお受けできません。
※いただいた個人情報は、講演会以外の目的には使用いたしません。
 - ☞**送 り 先** <往復はがき>
〒231-8311 横浜市中区日本大通 11
日本新聞博物館「記者講演会 3/17」係
<Eメール>press2017@pressnet.jp
TEL:045-661-2040 FAX:045-661-2029
<http://newspark.jp/newspark/>

